

3 計画の構成

本計画では、前計画の基本コンセプトと西園エリア管理運営方針のブランド・アイデンティティを継承した基本理念を定めると共に、前計画の7つの方針に対する現状の課題と環境の変化による新たなニーズに対応して、5つの基本方針（①～⑤）を設定します。

町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画 ~Ver. 2~					
1 はじめに		2 現状と課題の整理		3 計画の構成	
4	基本理念	四季が織りなす 薬師の恵みに ときめき楽しむライフスタイル			
	基本方針 (キーワード)	① 花やみどり	② 学びや体験	③ にぎわい	
		④ 包括的な管理運営		⑤ アクセス	
5	四季彩の杜の未来図				
6	包括する目標値	年間来園者数		200万人	

取組を展開

6	方針に対応する取組								(★：新規、●：継続)
基本方針	薬師池	西園	リス園	南園	ぼたん園	ダリア園	北園	七国山	目標値
①	四季折々一年を通して花やみどりを楽しむことができ、何度でも訪れたい場をつくります。								リピート率
	★	●		●	●	●	★	●	70%
②	子どもから大人まで、様々なライフスタイルに合わせた学びや体験の場をつくります。								イベント満足度
		●	★		★	●	★		80%
③	市内事業者との連携と空間のリニューアルにより、新たなにぎわいの場をつくります。								施設利用満足度
	★	●	★			●	★	★	80%
④	様々な主体が連携した包括的な管理運営により、持続型エリアをつくります。								HPアクセス数
				★	●				500,000回
⑤	巡ることが楽しく、スムーズにアクセスできる地域をつくります。								複数施設利用者率
				★					90%

7	四季を織りなす四季彩の杜				[花／イベント／利用イメージ]
	春 3～5月	夏 6～8月	秋 9～11月	冬 12～2月	

8	未来への継承
---	--------

9	計画の推進体制
---	---------

4 基本理念と基本方針

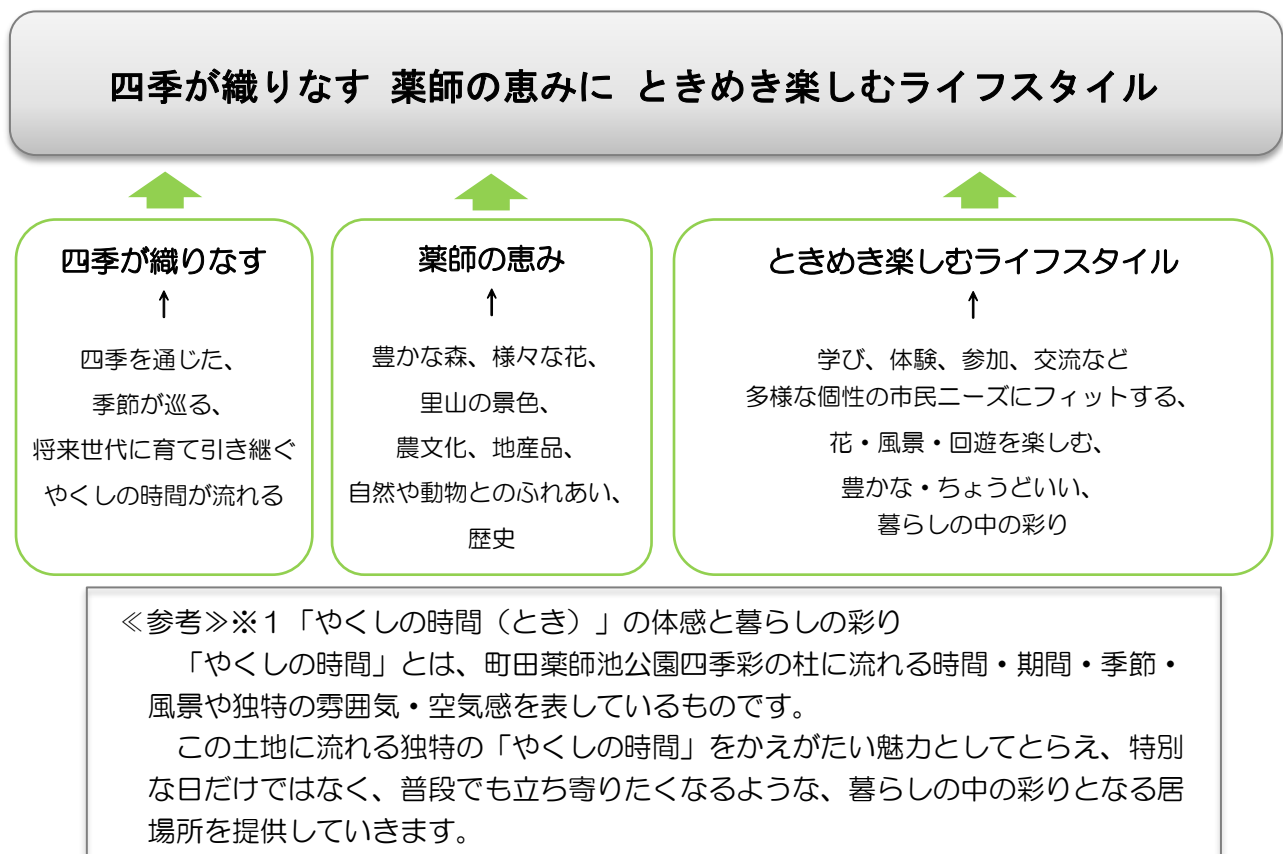
4-1 基本理念

2014年6月に策定した「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画」では、基本コンセプトを『四季を通して花・風景・回遊を楽しめる魅力ある公園』と設定しています。また、西園の開園に向け2018年3月に策定した「町田薬師池公園四季彩の杜西園エリア管理運営方針」では、四季彩の杜のブランド・アイデンティティとして『「やくしの時間（とき）」の体感と暮らしの彩り（※1）』を提供していくと定めています。

2020年4月に西園が開園し、散策や憩い、風景を楽しむといった、これまでの公園の利用方法に加え、学びや体験、交流の機会の場を提供するようになり、「やくしの学び」などを中心に子どもから大人までが学習できるイベントで賑わいが生まれています。このことは、公園や公共施設の新たな楽しみ方として学びや体験などへのニーズの高まりを示しています。

また、コロナ禍によるライフスタイルの変化は、野外活動や農作業、保養などの自然とのふれあいの需要を呼び起こし、本エリアの地域資源の存在意義をさらに高めています。なかでも古くから、守り続けられてきた雑木林をはじめとする豊富な樹林景観はこのエリア最大の魅力となっています。今後も様々なライフスタイルにあった空間や体験を通して、来訪者それぞれが思い思いに楽しみ、心地よく感じられる四季彩の杜の魅力を提供していく必要があります。

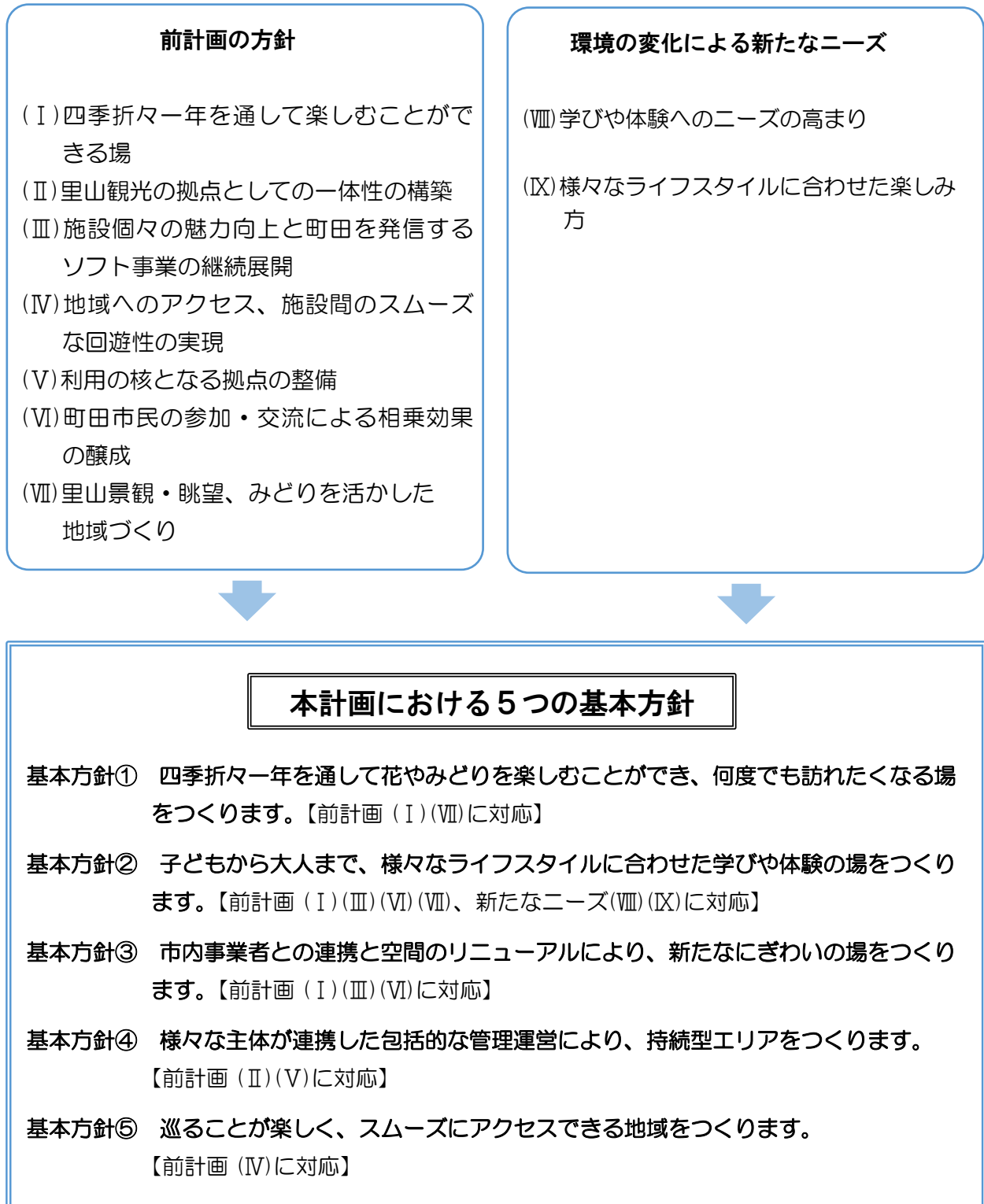
四季彩の杜に訪れた方が、四季を通して花や風景を楽しみながら回遊する、前計画のコンセプトとブランド・アイデンティティ「やくしの時間（とき）」を継承しつつ、何度でも訪れたいくなる「ときめき楽しむライフスタイル」の視点を加えた基本理念を定め、町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画を推進します。



4-2 基本方針

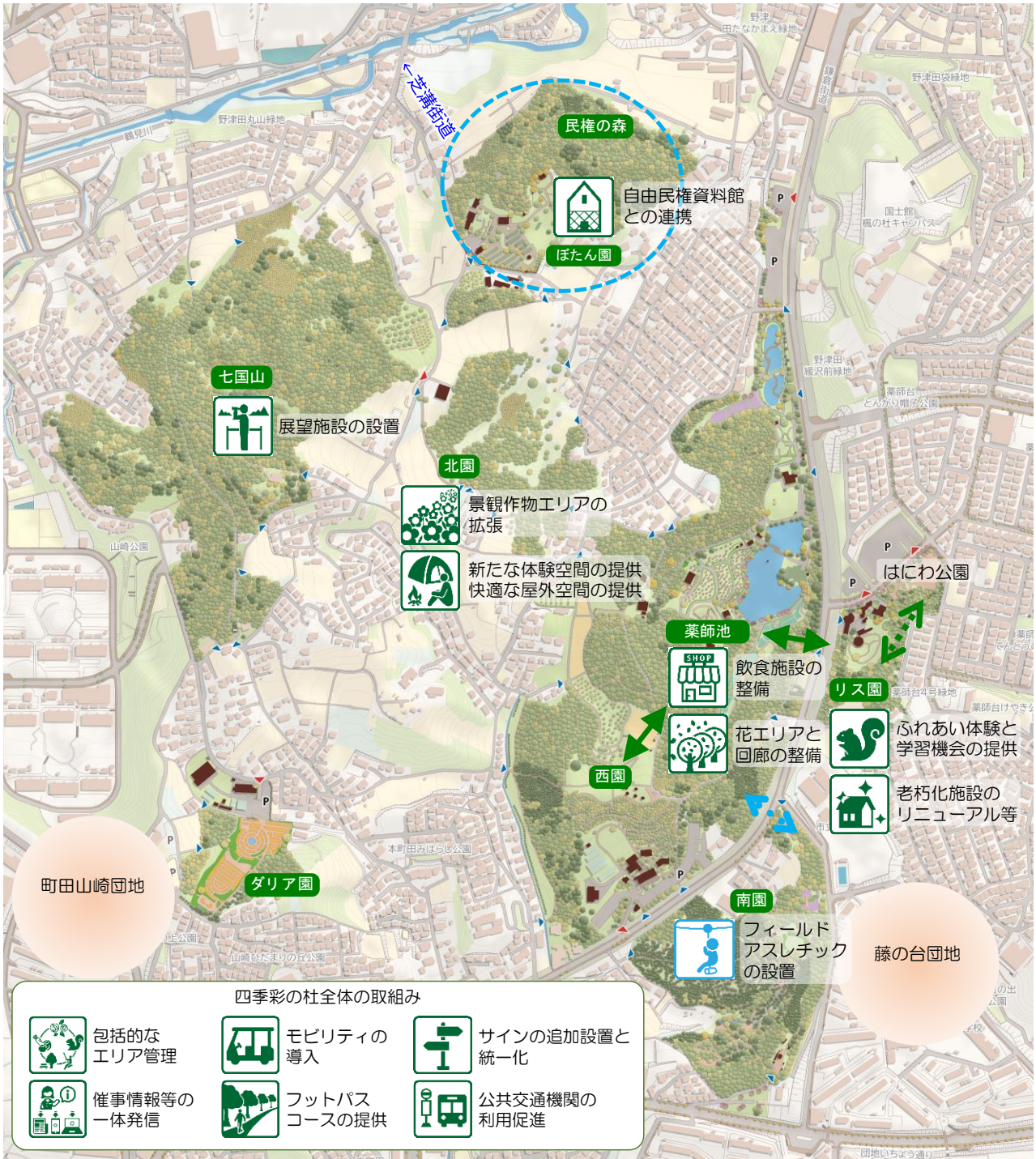
本計画では、前計画の7つの方針に対する現状の課題と環境の変化による新たな2つのニーズに対応して、5つの基本方針を設定します。

5つの基本方針の基本方針①から③については、各エリアにて展開します。基本方針④と⑤については、エリア全体に対して一体的な展開を図ります。



5 四季彩の杜の未来図

四季彩の杜の未来図は、2023年度から10年間で行う新規取組（緑のアイコン）とその後に
つなげたい取組（水色のアイコン）を併せて表示した四季彩の杜エリアの将来の姿です。



6 基本方針に対応する取組

5つの基本方針を実現するための重点的な取り組みを示します。重点的な取り組みは、新たに実施していく新規取組及びこれまで実施してきた取組を更に磨き上げる継続取組に分けて展開します。また、各基本方針を包括する全体の指標と基本方針ごとに指標を定めます。

なお、重点的な取り組みを実施するエリアとの関係性は次の表のとおりです。

■ 基本方針と各エリアの関係性 (★：新規取組、●：継続取組)

基本方針	薬師池	西園	リス園	南園	ぼたん園	ダリア園	北園	七国山
基本方針① 四季折々一年を通して花やみどりを楽しむことができ、何度でも訪れたいなる場をつくります。	★	●		●	●	●	★	●
基本方針② 子どもから大人まで、様々なライフスタイルに合わせた学びや体験の場をつくります。		●	★		★	●	★	
基本方針③ 市内事業者との連携と空間のリニューアルにより、新たなにぎわいの場をつくります。	★	●	★			●	★	★
基本方針④ 様々な主体が連携した包括的な管理運営により、持続型エリアをつくります。					★	●		
基本方針⑤ 巡ることが楽しく、スムーズにアクセスできる地域をつくります。					★			

○ 包括する指標

指標	現状値	目標値
「町田薬師池公園四季彩の杜」の年間来園者数 (エリア全体の集計値)	125万人 (2021年度)	200万人

6-1 基本方針①

新規
取組



～四季折々一年を通して花やみどりを楽しむことができ、
何度でも訪れたいくなる場をつくります。～

四季折々に表情を変える四季彩の杜特有の景観を多くの世代に接してもらえるように、風景、風情を感じられる草花等を配し、来訪により感動を得られる施設や眺望を楽しめる場所を設けます。四季彩の杜に行けば、いつもどこかで四季が感じられ、何度訪れても楽しめるエリアにします。

○新規取組

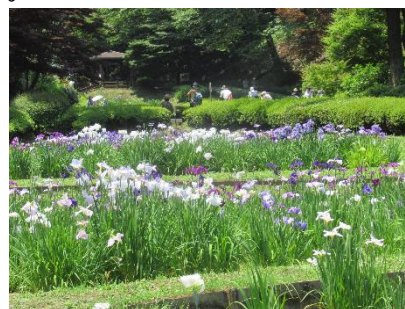
花エリアと回廊の整備



- ・薬師池に四季を通して様々な表情を楽しめる花エリアを新たに整備し、草花やみどりで彩られた回廊を設け、西園とのアクセスを向上します。



▲ダリア園の花壇



▲薬師池公園の花ショウブ

景観作物エリアの拡張



- ・北園では、景観作物（菜の花やそばの花）で彩られる花畑を拡張し、「町田ならではの」特有の景観を演出することで、その季節に毎年訪れたい場所にします。



▲七国山そばの花畑



▲ぼたん園周辺の菜の花



▲西園公園奥のコスモス



▲ぼたん園周辺のひまわり

○継続取組

農業体験

- ・西園では来訪した方に農業に触れる機会を提供し、自然や農業の楽しさを伝えていきます。



▲西園の農園

林床植物の保全

- ・南園では希少な山野草などの林床植物の生育環境を保全していきます。

景観の演出と園路空間の活用

- ・ぼたん園では民権の森を散策し、ぼたんやシャクヤクを楽しむための庭園を演出していきます。



▲ぼたん園の庭園

- ・ダリア園では、色鮮やかなダリアを主体とした花々の景観演出と誰でも歩きやすい園路空間を提供します。

みどりの活用

- ・七国山では利用しやすく明るい雑木林として保全するとともに、自然が感じられる散策路として東京都と連携し利用を促します。

○指標

指標	現状値	目標値
年2回以上来園している方の割合 (来園者アンケートの結果)	53% (2022年度)	70%

6-2 基本方針②

新規
取組



～子どもから大人まで、様々なライフスタイルに合わせた 学びや体験の場をつくります。～

地域住民や来訪者が集い、自然、歴史、文化など、四季彩の杜「ならでは」の体験を通して、新たな発見や自分の気づきにつながる事業を展開します。また、IoTやAI、5Gなど近年のデジタル技術を活用した事業にも対応します。そして、子どもから大人まで全年代に渡る「遊び」「喜び」「癒し」「休息」「特別感」等の幅広いスタイルに適應したエリアにします。

○新規取組

ふれあい体験と学習機会の提供



- ・リス園では、様々な小動物とのふれあいを通じ、生命のあたたかさや優しい気持ちを育む体験と学習の機会を提供します。



▲リスとのふれあい

自由民権資料館との連携



- ・ぼたん園では、自由民権資料館との連携により町田の歴史を学ぶ機会を提供します。



▲自由民権資料館

▲野津田・小野路歴史散策MAP



新たな体験空間の提供



- ・北園では、自然の美しさや豊かさを感じられる新たな体験空間を提供します。



▲西園BBQデイグランピング

○継続取組

学びと体験の提供

- ・西園では、ワークショップや冒険プログラム、バーベキュー体験を通して子どもから大人まで幅広い年代がチャレンジできる場を提供します。



▲西園ノウエンワークショップ
～藍の生葉染め、小枝を使ったドライフラワー

- ・ダリア園では、ダリアの学習コーナーや体験イベントを通して、花々に愛着を感じられる事業を展開します。



▲夏休み宿題応援イベント

○指標

指標	現状値	目標値
参加したイベントに対する満足度（最高評価）割合 （各イベント開催時のアンケート結果）	67% (2022春フェア)	80%

6-3 基本方針③

新規
取組



～市内事業者との連携と空間のリニューアルにより、 新たなにぎわいの場をつくります。～

美味しい食事やお酒、スイーツを堪能する場の提供、町田市名産品や新鮮な町田産農作物の販売、野外体験等、市内事業者に支えられ、共に発展する参加・交流型エリアにします。

また、老朽化した施設のリニューアルや改善を行い、集客力の向上を図ります。その際には、Park-PFIなど民間活力の導入にも対応していきます。

○新規取組

飲食施設の整備



- ・薬師池では、庭園の風情を感じながら、ゆっくりと休める飲食施設を芝生広場周辺に設置し、新たな賑わいを創出し居心地の良い空間を提供します。なお、飲食施設では、エリア内の散策のお供にぴったりなテイクアウト商品を多数揃えます。



◀薬師池「薬師茶屋」

老朽化施設の建替えと集客力の向上



- ・リス園では、隣接する緑地を活用するとともに老朽化した施設を建て替え、薬師池とのアクセス向上を図り、市内最大の観光スポットとして施設をさらに充実させます。



◀リス園「ふれあいゾーン」

快適な屋外空間の提供



- ・北園では、既存施設の見直しを行い、都会の喧騒を忘れられる特別な空間を提供します。



◀西園展望広場での
デイグランピング

展望施設の設置

- ・七国山では、七つの国（相模、甲斐、伊豆、駿河、信濃、上野、下野）が見渡せたとの由来があり、その景観が楽しめる展望施設を設置します。

○継続取組**ウェルカムゲート機能の充実**

- ・西園では、カフェ・レストラン、直売所のメニューや商品の多様化により、ウェルカムゲートとしての機能を充実させます。



▲人気No1 薬師バーガー



▲薬師ソフト

休憩所の充実

- ・ダリア園では、散策者や来訪者にとって、ホッとできる憩いの空間となる休憩所を充実させます。



▲散策者の貴重な休憩所となっているぼたん園



▲ダリア園休憩所「木花」

○指標

指標	現状値	目標値
施設利用に対する満足度（最高評価）割合 （アンケート結果）	（72%）※	80%

※（2022春フェア）

6-4 基本方針④

新規
取組



～様々な主体が連携した包括的な管理運営により、
持続型エリアをつくります。～

エリア内にある複数の施設を一体で管理することで、施設間の連携をさらに円滑にし、効率的で質の高いエリア運営につなげます。また、雑木林をはじめとする、四季彩の杜「ならでは」の森林景観を持続的に保全していくために適切な森林管理を行います。さらに、デジタル技術を活用した公園管理についても対応していきます。

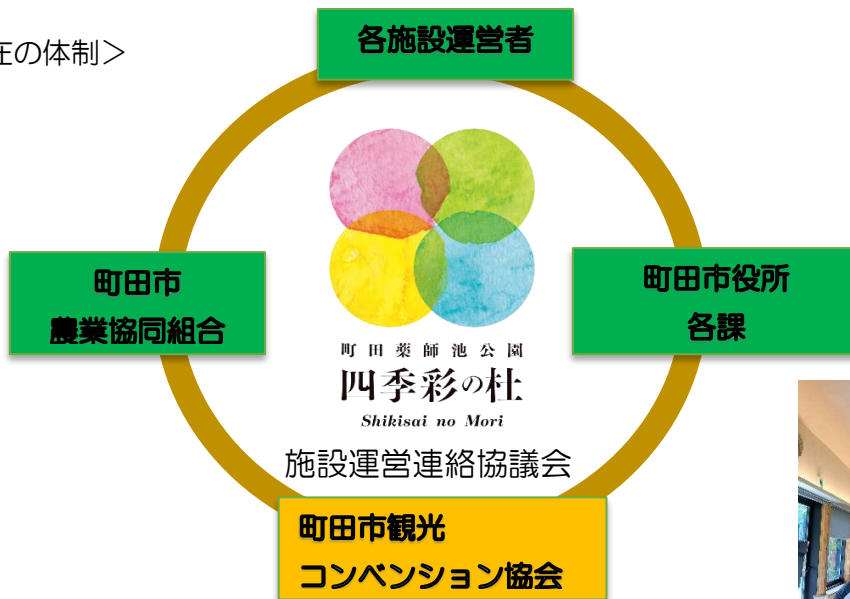
○新規取組

包括的なエリア管理



- ・民間の活力による包括的なエリア管理により、施設間の連携をシームレスにし、サービスの充実を図ります。

<現在の体制>



▲施設運営連絡協議会

<2025年度以降の体制>



- ・全施設の催事情報や告知情報、交通情報などを集約し、各施設でその情報を一体的に発信します。その際には、継続的で効果的な情報発信を行うため、専門事業者との連携も行います。



▲町田薬師池公園四季彩の杜
ホームページ

○継続取組

みどりの適正な保全

- ・みどり豊かな景観を将来世代に引き継ぐために、樹木の間伐と育成を両立させます。

○指標

指標	現状値	目標値
「四季彩の杜」ポータルサイトのアクセス数 (年間の集計値)	320,440回 (2021年度)	500,000回

6-5 基本方針⑤

新規
取組



～巡ることが楽しく、スムーズにアクセスできる

地域をつくります。～

駅や自動車からのアクセス性と施設間移動を改善するために、動線整備と誘導の仕組みを検討し、行きやすく・巡りやすく、利用することが楽しいエリアにします。

また、交通渋滞の緩和に向け、公共交通機関の利用を促す仕組みづくりを進めます。

○新規取組

モビリティの導入



- 施設間、施設内の回遊性向上のため、環境にやさしいモビリティの導入を行います。



▲園内モビリティの試行導入/ぼたん園、薬師池



▲イベント時の施設間周遊バス

フットパスコースの提供



- モビリティの活用も踏まえ、四季彩の杜を巡る四季ごとの多様なニーズに対応した新しいフットパスコースを提供します。



◀まちだフットパスガイドマップ

サインの追加設置と統一化



- ・巡ることが楽しく、わかりやすい施設間サインの追加設置と統一化を行います。



▲四季彩の杜の地域共通サイン

公共交通機関の利用推進と交通誘導サインの設置



- ・公共交通機関の利用を推進するために、町田駅に乗り場案内表示を設置します。また、ドライバーへの案内誘導のため、わかりやすい交通サインを設置します。

○指標

指標	現状値	目標値
来園した際に2つ以上のエリアを利用した方の割合 (来園者アンケートの結果)	78% (2022年度)	90%

6-6 工程表

新規取組を中心に、2023年度から2032年度までの主な取組みを以下に示します。

